

昭和50年10月15日発行（毎月2回1日・15日発行）編集と発行／南国市広報委員会／事務局／企画財政課広聴係

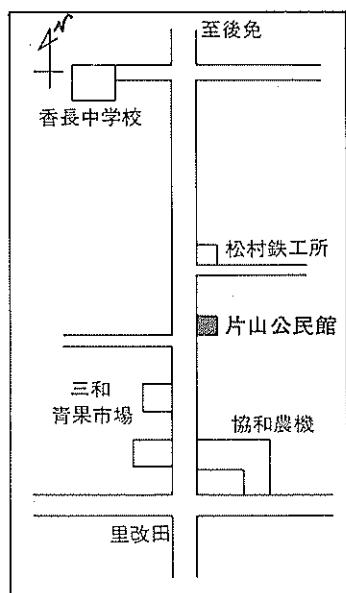
## 史跡・文化財めぐり⑥（絵金の絵）



絵金、本名は弘瀬金蔵、画号を洞意といった。幕末から明治初年にかけて活躍した町絵師である。町絵師の金蔵なので、通称を絵金といった。

17歳の頃江戸に出て、前村洞和について、狩野派の画風を学び、帰って山内家のお抱えの絵師になったが自由奔放な性格のため、町絵師となって一生を終った。

よく神社や絵馬台や、商家の屏風に芝居絵をかいたが、原色の泥絵具を使ってダイナミックに、ほとばしる鮮血や、物すごい形相の人物をよくし、残酷で衝動的なものもあり、一筆一筆に生命が躍動している。片山公民館で参観できる。



広報 なんこく

10/15 1975 No.205  
編集・発行／南国市広報委員会

# 市長は単なる政治家でなく 市民の良識の代表だ

題の混乱は、市民が生命をかけて拡張を阻止しようとしていたので、市長が出ても混乱はあった。舟入団地は現在進行しているのでいふことはない」と、課長会で見解を述べています。

「議会解散か」「市長退陣か」――。

九月市議会で不信任をつきつけられた杉本市長は十月

六日、市職員を前に「私が政治家であれば解散したが、市民の良識の代表であり、いさぎよく南国市長の座を去る」所信表明があり、十一日をもって自動的に市長の職を去ることを明らかにした。

## 不信任は 非常識な陰謀

杉本市長は十月一日、市議選の始まる直前、市議会から不信任をつきつけられ、議会を解散するか十一日までまって自動的に市長の職を失うか注目されていました。が、十月六日「健康状態」を理由に退陣することを明らかにしました。杉本革新市長は昭和四十八年十二月、社会党・共産党・地区労で構成する「明るい南国民主市政をつくる会」を推せん母体に立候補

現職で三期目をめざす金堂前市長に三千票余りの大差をつけて当選した。『すべての市民がほんとうの主人公となる新しい都市づくり』を政治姿勢に、聴く市政・話す市政、そして、それに応える市政をスローガンとして市長への手紙、市民と市長の対話集会、市政モニターハウス、市民相談室の設置など、ユニークな「市民参加」の都市づくりに取り組んでいた矢先、一年九ヵ月にして、革新市政はもう

構想について市長は「田園文化都市は永遠をつくるものだ。頭・身体・心をつくるためには食糧をつくり確保することだ。そのためには農業の振興を図り、その生産基盤である土地を守らなければならぬ。乱開発や都市化を防ぎ、良好な生活環境を守り育て、文化的振興を図る必要がある。田園文化都市とは、これらすべてがバランスのとれた都市ということである。これはまた、永遠の課題である」と力説し、積極的な「南国市の未来像づくり」に取り組んでいます。

構想について市長は「田園文化都市は永遠をつくるものだ。頭・身体・心をつくるためには食糧をつくり確保することだ。そのためには農業の振興を図り、その生産基盤である土地を守らなければならぬ。乱開発や都市化を防ぎ、良好な生活環境を守り育て、文化的振興を図る必要がある。田園文化都市とは、これらすべてがバランスのとれた都市ということである。これはまた、永遠の課題である」と力説し、積極的な「南国市の未来像づくり」に取り組んでいます。

## 市長選挙は 五十日以内

市民のみなさんへ

南国市長

杉本恒雄

すでにご承知のとおり、私は今議会において不信任をうけました。これがいかに不当で、非常識な陰謀によるものであるかといふことは誰の目にもあきらかであります。何よりも残念なのは日本にも例のない恥かしいことであり、いかに南国市議会が次元の低いかということを天下に知らせたということです。

この不信任に対してただちに議会解散をもって応ずるのが政治の常道であることは私も十分に承知しておりますが、私の体は医者の診断によれば相当に長期の治療を要する状態にあり、解散をしてもその後の期間市長としての勤務ができない現状であります。

また、現在選挙は進行しておりますのでこれを途中でストップすることは、私を不信任した人たちに対する多少の打撃にはなるかも知れませんが、私が市長として考えることは解散して泥仕合いを始めることではなく一日も早く正常な南国市に返し、市制始まつて以来の危機的財政状態を打開するために議会も執行部も、市民も一丸となって努力するということです。

個人的には、私も極めて残念な思いが残りますが、大抵に立って議会解散を断念し静かに身を引いて、これからは一市民として南国市のために尽したいと思います。

一日も早く市議会選挙を終り更によい市長を迎えて田園文化都市としての誇り高い南国市の創造に励進されんことを祈念してやみません。

革新市政  
1年9ヶ月で崩壊



市長は単なる政治家ではなく、市民の良識の代表だ。いさぎよく市長の座を去ると、市職員を前に退陣を語る杉本市長（10月6日市役所大会議室で）

# 全国初の「市長退陣」

## 議会解散権を行使せず

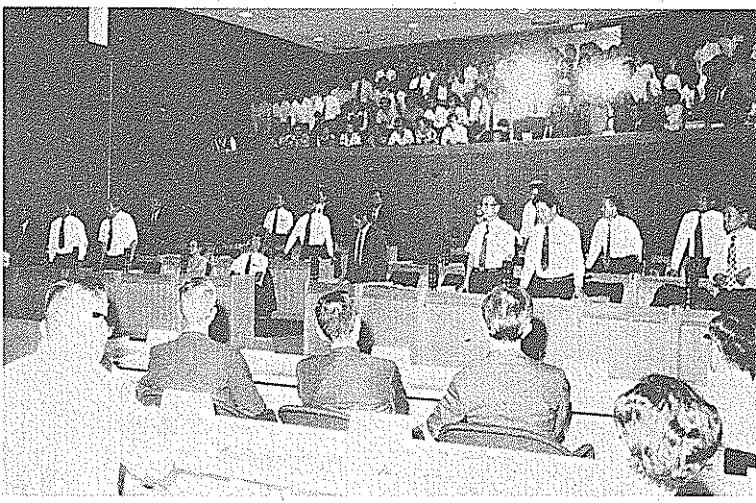
### 「低次元の市議会」と批判

## 退陣は 健康上の理由

不信任に対抗する手段としては議会解散の道がありますが、それで行なわるのは「健康上の理由」としているものの、すでに市議選も始まつており、「解散して泥仕合をするよりも一日も早く市政の正常化をし、市・市議会・市民が一丸となって財政危機の突破を」というのが真相のようです。また、市職員へのあいさつでは、その真相について具体的にふれ市長は単なる行政マンでなく、単なる政治家でもなく、市民の良識の代表だ。私が政治家であれば解散しただろう。私は市長であつて政治家ではない。市長は常に市民の良識の代表でなければならない」。

市長は常に市民の良識の代表でなければならない。市長は常に市民の良識の代表でなければならない」と、市民市長の心づちを率直に述べています。

2



不信任可決の瞬間

野党18人の議員から提出された“市長不信任”案は賛成21  
反対3の圧倒的多数で可決された(10月1日市議会議場で)



不信任の理由

- ▼ 十市市有地の専決処分は議会軽視だ。  
県主催の空港拡張の話し合いに市長が欠席し混乱させた。
- ▼ 公営住宅舟入団地の工事中止は執行能力の無能を暴露した。

市民の評価を信じる 野  
党

質疑、討論に入り――。

市有地の専決処分

以上、三つの理由から、難局にある市政担当者として、その能力に欠けるものとして信任しない。(く)

▼金堂市政当時の赤字一億五千万円を表面に出さないためやつたもの。事前に土居議長、有志議員団の会長である橋本議員の了解を得たもので、議会制民主主義を踏みにじるものではない。すでに、この件は六月市議会で市長が警告処分を受け決着がついたものだ。これは議会制民主主義の破壊だ。

▼土居議長と私(橋本議員)は確かに聞いたが、議会にはからなかつたのは議会制民主主義の破壊だ。

民法八百条、農地法違反の刑事事件にもつながる悪質行為だ。

空港拡張の会

▼対等平等の話し合いとするので、それまでの間、市長の退席を求めたものだ。市長が欠席したから紛糾したのではなく、県が一方的な説明会にしようとしたから紛糾したまでだ。出欠は市長の自由裁量で、欠席をけしからんというのは

わざと/or (6ページ)と市長不信任決議案を提出しました。

▼市長は出席すると約束していても無断欠席した。欠席するときには無断欠席した。欠席するときには、県、市議会に連絡すべきで、県議会、市民を無視したものだ。

公営住宅舟入団地

▼四十八年度の金堂市政当時の事業で、本来なら終っているべき事業だ。実施できるか、どうかは今後問題で、やれないことを予想します。

議会で設立後二ヶ月を経過した後も、業者への損害賠償のおそれも多分にある。実力行使があるなら排除すべきだ。議会と約束したことだから執行権を行使して、いかなる理由があつてもやるべきだ。

議会で設立後二ヶ月を経過した後も、業者への損害賠償のおそれも多分にある。実力行使があるなら排除すべきだ。議会と約束したことだから執行権を行使して、いかなる理由があつてもやるべきだ。

議会解散か  
市長退陣か

市長不信任議決は特別議決になつてますので、議員数の三分の二以上の者が出席。その四分の三以上の同意で決められることになつています。この日は、議員二十七人(定数は三十人ですが、死亡や県議選出馬で三人が欠員)のう

など、それぞれ賛成、反対の見解が述べられ

# 市長の信任を議決

## 賛成21・反対3の多数で

### 有志議員団十八人が提案

九月定期市議会は九月十九日から十月一日までの十三日間開かれましたが、議会最終日の一日、野党有志議員団十八人から“市長不信任”案が提出され、賛成21、反対3で議決されました。

市長不信任は、市民のなかでもウワサになっていたもので、市の労働者で組織する地区労が九月二十七日「杉本市政を守る市民大集会」を開くなど、議会最終日が注目されていました。

九月定期市議会の最終日、野党有志議員団は市長不信任案を提出賛成21、反対3の圧倒的多数で“市長不信任”を決めた。理由は十市の市有地の専決処分など三件で、市長に行政能力なしといつもの。

市議選の告示を直前にした不信任だけに、今後の市政は大きく流れ動くものと思われる。

有志議員団の三人だけであつさりて興奮した瞬間を待ちました。まず、土居議長が開会を宣したあと、平並通り一般会計補正予算二億九千九百四十五万円など十七

議案をいずれも原案通り可決。いよいよ注目の事態――。

この日は、朝から杉本市政を守ろうとする革新系団体や市民などが不信任阻止策本部を設置して、そぞろに集まる一方、有志議員団は最後の煮つめをするなど緊迫した雲行き。議会開会の時間を一時間あまりすぎた十一時過ぎ、いよいよ開会のベルが鳴りわたりました。市が発足して初めてのことは勿論、異例の事態に傍聴席も市民や報道関係者で超満員。あふれた人々は議場の出入口に鉛なりになって興奮した瞬間を待ちました。

まず、土居議長が開会を宣したあと、平並通り一般会計補正予算二億九千九百四十五万円など十七議案をいずれも原案通り可決。いよいよ注目の事態――。

このあと、橋本一二三議員が「南北市長杉本恒雄君不信任決議案」を提出。不信任の理由は、(1)市有地を専決処分して土地開発公社に売却した措置は条例違反であり議会軽視だ。(2)日章で地開発公社に売却した措置は条例違反であり議会軽視だ。(3)公営住宅舟入団地の建設工事が施工中断になっていることは議会の意志を踏みにじり、執行能力の無能力を暴露した。

行政能力に欠ける 賛成  
理由のない多数の投票

ち、病院療養中の一人を除く二十人が出席。不信任議決のとき同志議員のうち一人が退席しましたので、結局は二十四人。十八人が賛成すれば不信任成立といつてになります。

「賛成の諸君の起立を——」土居議長の言葉に議場も騒然。報道関係者のカメラのフラッシュが光り、テレビカメラが議員席をなめます。

結局、与党の三議員が反対した以外は二十一人の議員が賛成で、市長不信任を決めました。

このあと、ただちに土居議長から杉本市長に文書でこのことが通知されました。

不信任議決の対応手段としては、議会解散があり、杉本市長は「退陣か」「議会解散か」の決断をせまられることになりましたが、この日は態度を保留しました。

不信任議決をされ、議会を解散せずに辞職した例は県下ではありませんが、最近では四十八年高岡郡佐川町で、当時の島中町長が不信任されました。が、直に議会を解散再び行われた町議選で反町長派が多数を占めた辞職した例があります。

解散の期限は十日以内になつていますので、十月十一日をすぎると市長は自動的に市長の職を失うことになります。また、市議会を長杉本恒雄君を信任しない理由、

1. 十市地区の市有地三町歩（一五〇〇万円）を専決処分をもって土地開発公社に売却した措置は、明らかに条例違反であり議会無視である。これは民主主義を強調する杉本市長みずからが議会制民主主義を踏みにじった暴挙であつてまさに遺憾である。

2. 先般、日章において開催された空港問題に関する県と関係住民との話し合いに際し、市長のとつた行動は県並びに市議会及び市民に対する背信行為であり市長職としてまさに遺憾なことである。

当日の会合は、市長名をもつて照会され、当然列席しなければならない立場におかれているにもかかわらず、代理者も差し向けて、県議長との協議を弊護のごとく抛擲して顧みず無断欠席したことばかりでない。農繁期の際、数百名の関係者を集めての話し合いかが大混乱をきたし流会に終つた

（提出者）小沢正澄、今井成子、堀川和夫  
一昨年末市民の大きな支持のもとに南国市始まって以来初の革新市政が実現した。杉本民主市政は広範な市民の期待にこなえ、保守市政十四年間の積年の罪悪である議会解散があり、杉本市長は「退陣か」「議会解散か」の決断をせまられることになりましたが、この日は態度を保留しました。

不信任議決をされ、議会を解散せずに辞職した例は県下ではあります。が、最近では四十八年高岡郡佐川町で、当時の島中町長が不信任されました。が、直に議会を解散再び行われた町議選で反町長派が多数を占めた辞職した例があります。

解散の期限は十日以内になつていますので、十月十一日をすぎると市長は自動的に市長の職を失うことになります。また、市議会を長杉本恒雄君を信任しない理由、

1. 十市地区の市有地三町歩（一五〇〇万円）を専決処分をもって土地開発公社に売却した措置は、明らかに条例違反であり議会無視である。これは民主主義を強調する杉本市長みずからが議会制民主主義を踏みにじった暴挙であつてまさに遺憾である。

2. 先般、日章において開催された空港問題に関する県と関係住民との話し合いに際し、市長のとつた行動は県並びに市議会及び市民に対する背信行為であり市長職としてまさに遺憾なことである。

当日の会合は、市長名をもつて照会され、当然列席しなければならない立場におかれているにもかかわらず、代理者も差し向けて、県議長との協議を弊護のごとく抛擲して顧みず無断欠席したことばかりでない。農繁期の際、数百名の関係者を集めての話し合いかが大混乱をきたし流会に終つた

（提出者）小沢正澄、今井成子、堀川和夫  
一昨年末市民の大きな支持のもとに南国市始まって以来初の革新市政が実現した。杉本民主市政は広範な市民の期待にこなえ、保守市政から、主権在民の市政、四万三千市民一人一人大切にする市政へと画期的な転換をなし遂げたのである。

具体的には、前市長のもとで準備されていた名鉄連絡トラックターミナル七千五百万円の投資計画を中心とした「低工法」にもとづく大企業への特権的な税金の減免措置である「工場事業場設置奨励条例」を廃止しその結果、県下で高かつた市民税も標準税率にまで引き下げさせ、「低工法」にもとづく大企業への特権的な税金の減免措置である「工場事業場設置奨励条例」を廃止しその結果、県下で高かつた市民税も標準税率にまで引き下げ、同じく県下で高かつた国保税も今では県下九市の中で七番目、

この広報紙が市民のみなさんの解消したときは十月一日告示、十二日投票を行なわれている市議選は白紙になり「解散」した日から四十日以内に市議選を行ない、新たな議会で再び不信任議決がされますと、市長は職を失うことになります。このときは、議員数の三分の二以上が出席し、過半数の同意で決められます。

## 杉本民主市政を擁護、推進する決議案

（提出者）小沢正澄、今井成子、堀川和夫  
市長の政治姿勢も「憲法を暮らしに生きる市政」、「働く市政」、「安心の市政」、市議会の運営も「議事録を暮らしに生きる市政」としての市政運営を実現するため、市議会は市政刷新のために対抗手段といための市政転覆の野望を強行しようとしているが、これは全く根拠も道理もない不条理な暴挙であります。この方法たるや、市長の退陣すれば市長選と、南国市市政は混亂し、大きくゆれ動くことになりました。

（十月四日現在）

この広報紙が市民のみなさんの解消したときは十月一日告示、十二日投票を行なわれている市議選は白紙になり「解散」した日から四十日以内に市議選を行ない、新たな議会で再び不信任議決がされますと、市長は職を失うことになります。このときは、議員数の三分の二以上が出席し、過半数の同意で決められます。





10 11

## 市民カレンダー

10月21日から11月10日まで

日	一般・衛生行事	日	一般・衛生行事	
21(火)	日章結核検診・9.00~9.30日章地区公民館10.00~10.30農協田村出張所11.00~11.30農協物部出張所1.00~1.30ひまわり牛乳工場前2.00~2.30岩地区分民館不燃物の収集（後免東町、横町、中町、中ノ丁）	29(水)	岩村成人食講習・1.30集合岩村地区公民館大篠乳児検診（2ヶ月～5ヶ月）1.30～2.30大篠地区公民館インフルエンザ予防接種（1回目）1.30～1.40白木谷小学校インフルエンザ予防接種（1回目）かかりつけの医療機関で	
22(木)	久礼田乳児検診（7ヶ月～1年3ヶ月）・1.30～2.30領石支所インフルエンザ予防接種（1回目）・1.30～1.40瓶岩幼稚園2.00～2.15奈路小学校2.30～2.40黒滝小学校下燃物の収集（中島町、沖、三島、吉田、常通寺、江村、小笠）	30(金)	大篠乳児検診（6ヶ月～1年）1.30～2.30大篠地区公民館インフルエンザ予防接種（1回目）かかりつけの医療機関で	
23(土)	三和離乳食講習・1.30集合三和地区公民館不燃物の収集（植田、久礼田）	1(日)	不燃物の収集（田村）	
24(日)	大篠離乳食講習・1.30集合大篠地区公民館岡豊結核検診・9.00～9.30小進西岡ガソリン店前、1.00～10.30八幡契茶ゲート駐車場前、11.00～11.30白木谷公民館、1.00～1.30中島土居タタミ店前、2.00～2.30小笠立田酒店前不燃物の収集（植野、領石）	2(月)	休日在宅医・上村医院（里改田）(5)8286 不燃物の収集（十市） 休日在宅医・山本内科（後免）(4)2576	
25(火)	不燃物の収集（瓶岩、上倉）	4(火)	不燃物の収集（里改田、片山）	
26(水)	休日在宅医・岡豊病院（岡豊）0888662345	5(水)	不燃物の収集（浜改田）	
27(木)	不燃物の収集（園府、岩）	6(木)	不燃物の収集・前浜（下島里、下島浜、久枝を含む）	
28(金)	久礼田乳児検診（2ヶ月～6ヶ月） 離乳食講習 不燃物の収集（笠の川、八幡、小進、定林寺、滝本、蒲原）	7(金)	不燃物の収集（立田）	
	1.30集合領石支所		8(土)	不燃物の収集（篠原、明見）
			9(日)	休日在宅医・吉本小児科（後免）(3)2780
			10(月)	不燃物の収集（物部）

## 9月の交通事故

	件数	死者	傷者
9月の事故	13件	1人	12人
昨年の9月	27件	1人	37人
ことしの累計	188件	5人	266人

交通事故は110番へ

## 火災と救急

	火災件数	被害額	救急件数
9月の件数	1件	45万円	58件
昨年の9月	2件	32万円	54件
ことしの累計	24件	3,056万円	463件

火災と救急は119番へ